

団体名：特定非営利活動法人 フードバンク八王子えがお

活動地域：八王子市

助成額：99,904 円

ホームページ：<https://www.fb8egao.com/>

【当初の目的に対しての結果】

食に不安を抱える子育て世帯を支援する取り組みとして、宅配便で食品を届ける夏と冬それぞれの「えがお子ども応援プロジェクト 2022」を実施しました。募集開始から 3 日程度で予定数に達し、諸物価の高騰の折から改めて家計が厳しくなっている世帯の増大を実感しました。弊団体の資金や労力、作業スペースなどの制約もあって夏冬合わせて 326 世帯に食品を発送しました。延べ家族人数が 1039 人で、このうち子どもの数が 567 人でした。また、326 世帯のうちひとり親世帯が 90%、両親のいる世帯が 10%でした。募集要項の広報の仕方が八王子市のひとり親家庭支援情報メールマガジン「はち☆エール」を利用しているため、両親が揃っていて困難を抱えている世帯には情報が届きにくい課題をかかえています。一定程度、食に不安を抱える子育て世帯に対して応援ができました。学校給食がない長期休みの時期には、特に成長期の子どもたちの栄養面が気になりなので、この取り組みで日々の生活に応援が必要なご家庭に少しでも役に立てることを願っています。

【組合員へのメッセージ】

「えがお子ども応援プロジェクト」は、原則として「就学援助」または「児童扶養手当」を受けている世帯を対象として募集しています。児童手当のみの世帯でも、離婚調停中など何らかの困難を抱えている世帯も対象としています。プロジェクトへの応募理由は、夏冬合わせて(複数回答)「収入が少ない」が 90%、「失業・休職」が 12%、「介護・病気」が 10%等となっています。食に不安を抱える子育て世帯は、気づかれにくいだけで私たちのすぐ身近にいます。こうした世帯にたいして「未来につなぐ募金」を通して心を寄せてくださる組合員の皆さまに心から感謝いたします。受け取り先の子育て世帯も、東都生協の安全・安心な商品を含む食品が届くことに、アンケート葉書に「国産の良い品々を頂ける」ことへの感謝の言葉が多数ありました。また、「応援してくださる方の温かさが伝わってきてひとりじゃないんだと思えました」「私は 1 人じゃないんだ・・・家計だけでなく心まで助けられました」(原

文のまま)との記述もありました。「ありがとうございます」の言葉といっしょに、子どもが描いたかわいいイラストが添えられている葉書も複数あり、食べ盛りの子どものうれしさが伝わってきました。

【感想・意見・要望など】

「未来につなぐ募金」助成は、子ども支援を行う団体にとって貴重な制度となっています。支援団体数が増えて担当事務局の作業量が増えるのではないかと思います。この助成制度が組合員の皆さまに支持されて長く続けていただけるよう希望し、同時に担当事務局のご負担も簡略できるところは簡略してすすめていただくと嬉しく思います。

